

4

ARCHITREND VR データの作成

ARCHITREND VRデータは、ARCHITREND ZEROのパーズモニタ、パーズスタジオ、またはARCHITREND Modelioから作成できます。

ここでは、ZEROのパーズモニタから作成する方法で解説します。

使用するプラン

ここでは、サンプルデータ「VRデータ作成用.fcbz」を使用します。

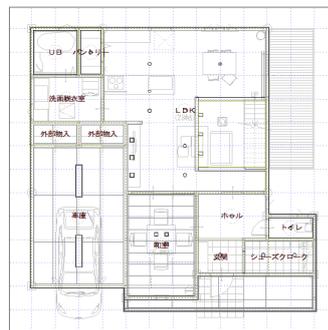
VRの臨場感を際立たせるために、内観においては家具や雑貨などを配置し、外観においては車やカーポート、外構の作り込みを行っておくことをお勧めします。



【1階 平面図】



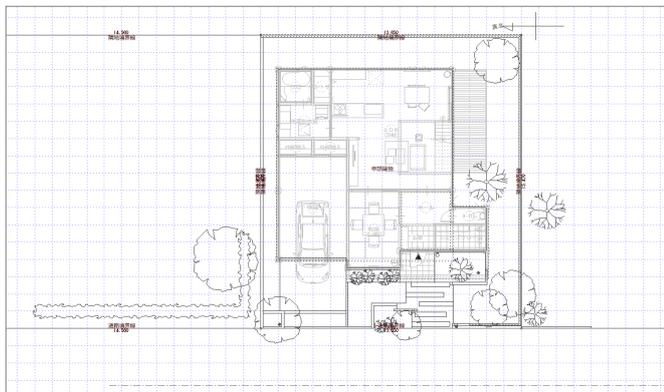
【2階 平面図】



【1階 天井伏図】



【2階 天井伏図】



【配置図】



【パーズモニタ】

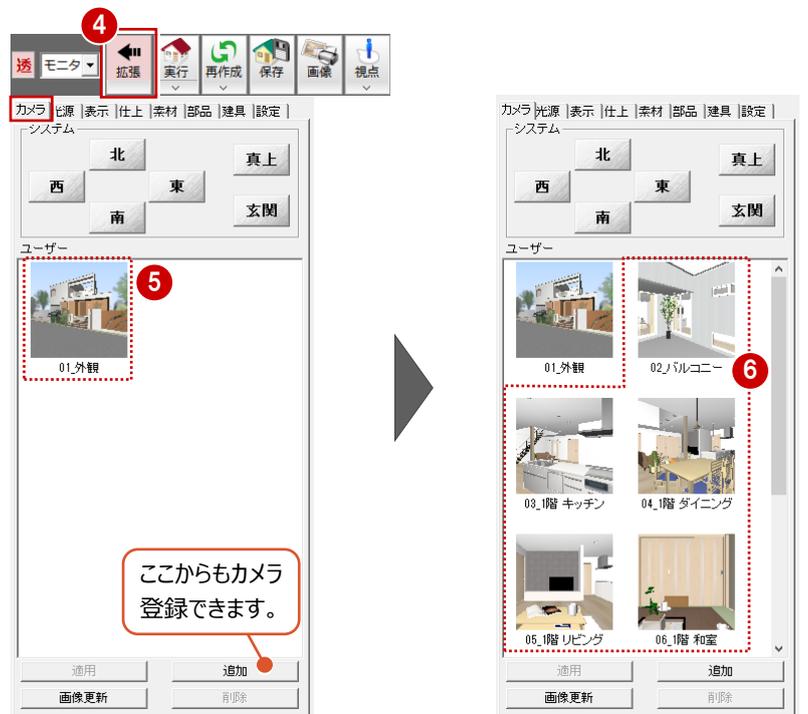

Modelio から VR データ作成

動画解説を
 メニューからご覧いただけます。

4-1 ユーザーカメラの登録

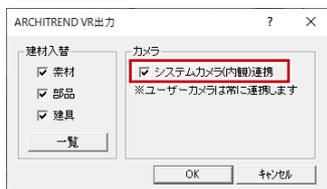
VR用データ作成には、1ヶ所以上のユーザーカメラが必要です。
 パースモニタを開いて、外観や内観のユーザーカメラを登録しておきましょう。

- 1 パースモニタの視点を設定します。
- 2 モニタ上で右クリックして、「ユーザーカメラ」メニューの「現在の視点を追加」を選びます。
- 3 「名称」（ここでは「01_外観」）を入力して、「OK」をクリックします。
- 4 「拡張」をクリックします。
- 5 登録した視点は、拡張画面の「カメラ」タブの「ユーザー」に追加されます。
- 6 同様にして、複数のカメラを登録します。



ユーザーカメラの登録について

パースモニタの場合は、ユーザーカメラが未登録でも、出力時に「システムカメラ（内観）連携」をONにすることでVR用データを作成できます。



パーススタジオから出力する場合は、1ヶ所以上のユーザーカメラを登録してから出力してください。

ユーザーカメラを登録しておく

ユーザーカメラは、ARCHITREND VRの視点として連動し、「テレポート」で視点を移動できるようになります。 ⇒ P.49



【ZEROの「カメラ」タブ】



【ARCHITREND VRの視点一覧】

※ ARCHITREND VRの視点一覧は、ZEROで登録したカメラ名称を表示します。
 視点の並び順を指定したい場合は、カメラ名称に番号を設定する必要があります。ただし、建物外にカメラ登録した場合は、外構カメラとして最上位に表示されます。